

三益工業株式会社

東京都大田区

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「最先端産業のイノベーションをモノづくり技術で支援する」「妥協なきものづくりへのあくなき挑戦」が企業理念

- 品質保証の国際認証取得による社内一貫生産体制の深化と、中小企業連携による付加価値の向上
- 他産業のカイゼン事例導入や最先端設備の積極投資による生産性向上、複雑形状部品等新たな受注の獲得
- 人材育成を経営マネジメントの一環とし、社内規定の制定や国家技能資格取得を積極的に促進

企業基本情報

所在地	東京都大田区大森中 1-17-23
電話/FAX	03-3763-0141/03-3768-2048
URL	http://mmsk.co.jp/
代表者	代表取締役 中西 忠輔
設立	1966年
資本金	3,000万円
従業員数	52人



会社概要

精密機械加工、真空熱処理や非破壊検査などの特殊工程、ユニットの組立て・修理作業という3つの事業を柱として、厳しい品質管理の下、社内一貫体制で顧客に付加価値の高い製品・サービスを提供することで他社に対する優位性と差別化を実現し、特に航空宇宙機器・高速鉄道車両・電力発電装置など高精度・高品質が要求される産業の重要機能部品・重要保安部品において、国内大手メーカーからの高い評価と確固とした地位を築き上げている。



メイン工場生産現場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

社内一貫加工体制の深化と、外部企業との連携

航空宇宙部品加工において、精密機械加工の強みを柱に、真空熱処理、非破壊検査、ユニットの組立・修理まで、幅広い工程を社内一貫で行えることで、高い付加価値と競争優位性を確立。さらに、JISQ9100やNadcap認証を取得することで、品質面における付加価値の向上も実現。

また、自社内での取り組みにとどまらず、複数の中小企業と連携体 AMATERAS を組織し、社外工程も含めた完成品の一貫加工を目指すなど、新たな付加価値の創出に挑戦している。



社内一貫加工と中小企業連携

最先端設備の積極投資や他産業事例に学ぶ生産性向上

最先端の三次元CAD/CAM、5軸工作機械、5軸三次元測定機、画像寸法測定器を積極導入する事により、匠の加工技能と先端デジタル技術を融合させた革新的なものづくりを確立。製造プロセスを効率化する事により、高精度・複雑形状を有する金属加工部品の低コスト・短納期化を可能にした。また、他産業の改善事例導入による現場生産性向上や、遠隔事業所間でのサーバー共有化とテレビ会議システムの導入による情報共有強化やコミュニケーションの効率化も図っている。



最先端加工技術による複雑形状加工

経営マネジメントとしての人材育成と技能の維持・発展

会社全体のマネージメントとして人材育成、技能の維持・発展を位置づけ、教育訓練実施要領を制し、課題を年ごとにまとめて業務改善のPDCAに生かしている。個人の技能レベルを客観的に評価する指針の一つとして国家技能資格の取得を啓蒙しており、就業規則にも計画的に受験させる旨規定する事で、個人の資格取得を会社活動の一つとしている。また、技術の育成に加え、若手管理者・次期管理者候補へのリーダー教育にも注力し、外部講習・コンサルタント等を活用している。



国家技能資格取得者